



【効能又は効果】

【用法及び用量】

「イノボプレックス MD CVI+HVT」 の溶解用液として使用する。

「イノボプレックス MD CVI+HVT」 を微温湯等で速やかに融解し、皮下接

種の場合には、本溶解用液に1羽分当

たり0.2mL、発育鶏卵内接種の場合には本溶解用液に1個分当たり0.05mLと

zoetis

動物用医薬品

イノボプレックス® MD CVI+HVT溶解用液

この溶解用液は、下記の成分及び分量

に示したように溶液を作製し、フィル

ターでろ渦後、ポリ塩化ビニール製

バッグに一連の無菌充填操作で分注・

2021年6月作成 Z001

貯法 室温

承認指令書 農林水産省指令 番号 元動薬第2330号

【使用上の注意】

(一般的注音)

(基本的事項)

1. 守らなければならないこと

なるようにそれぞれ懸濁する。

- ・本剤は、定められた用法・用量 を厳守すること。
- ・本剤は効能・効果において定められたゾエティス・ジャパン株 式会社のマレック病凍結生ワク チン「イノボプレックス MD CVI+HVT」にのみ使用すること。
- ・本剤は獣医師等の適切な指導の 上で使用すること。

【成分及び分量】

溶解用液 100mL

封栓したものである。

成分		分量
安定剤	スクロース	5.125g
安定剤	カゼイン酵素分解物	1.5g
緩衝剤	リン酸二水素カリウム	52mg
緩衝剤	リン酸水素二カリウム	125mg
着色剤	フェノールレッド	lmg
溶剤	精製水	残量
pH 調整剤	水酸化ナトリウム溶 液	適量

(使用者に対する注意)

- ・ワクチンを液体窒素から取り出す時、アンプルが破裂する恐れがあるので、危険防止のために皮膚を露出させない服装をし、マスク、保護眼鏡及び手袋等を着用すること。
- ・作業後は、石けん等で手をよく 洗うこと。





(取扱い及び廃棄のための注意)

- ・外観又は内容に異常を認めたも のは使用しないこと。
- ・使用期限が過ぎたものは使用し ないこと。
- ・開封後は一度に使いきり、雑菌混 入や効力低下の恐れがあるので、 再保存や再使用はしないこと。
- ・小児の手の届かないところに保 管すること。
- ・直射日光、加温又は凍結は品質に 影響を与えるので、避けること。
- ・使い残りの溶解用液及び使用溶 みの容器は、消毒又は滅菌後に 地方公共団体条例等に従い処分、 若しくは感染性廃棄物として処 分すること。

2. 使用に際して気を付けること (使用者に対する注意)

・誤って人に注射した場合は、患 部の消毒等適切な処置をとるこ と。誤って注射された者は、必 要があれば本使用説明書を持参 し、受傷について医師の診察を 受けること。

(取扱いに関する注意)

・本溶解用液は「イノボプレックス MD CVI+HVT | の溶解用液とし て使用するが、「イノボプレック ス MD CVI+HVT | の成分と特 徴はワクチンに添付の使用説明 書にその記載がある。その他接 種上等の注意は、ワクチンに添 付の使用説明書を参昭のこと。

【包装】

ポリ塩化ビニール製バッグ入り 400mL

【製品情報お問い合わせ先】

共立製薬株式会社 学術 $\pm 102-0073$

東京都千代田区九段北一丁目11番5号 TEL: 03-3264-7559

【販売元】



▼ 共立製薬株式会社 東京都千代田区九段南 1-5-10

【製造販売(輸入)】 ゾエティス・ジャパン株式会社

〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-22-7 R登録商標

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本 剤による副作用などによると疑われる 疾病、障害若しくは死亡の発生又は本 剤の使用によるものと疑われる感染症 の発症に関する事項を知った場合にお いて、保健衛生上の危害の発生又は拡 大を防止するために必要があると認め るときは、上記【製品情報お問い合わ せ先』に連絡するとともに、農林水産 省動物医薬品検査所(https://www. maff.go.jp/nval/ivakutou/fukusavo/ sousa/index.html) にも報告をお願い します。